子育て支援講座（2024/2/2）　【号外】

「身体機能を高めるために ～乳幼児期のベースづくり～」

登壇者：スポーツ文化振興協会代表 小暮勇男 先生

今年度２回目の子育て講座は、正課体育（陸上や水泳）でお世話になっているスポーツ文化振興協会代表の小暮勇男先生にご登壇いただきました。

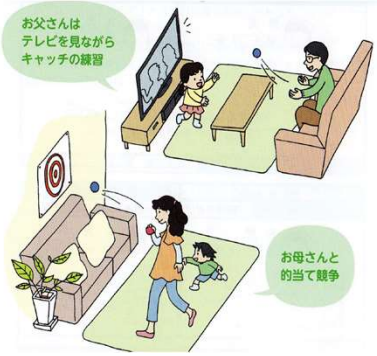
当日は、お母様方を中心に乳児をお連れの親御様や夫婦そろって参加のご家族、お友達をお連れの方、子育て真っただ中の当園職員など幅広い方々にご参加いただきました。

小暮先生には、科学的根拠をもとにしたお話や体育指導の具体的なエピソードを交えたお話しをしていただきました。その中でも印象的に残ったのは「身体を動かすことで、身体機能が高まるだけでなく、心が安定し、脳の働きも活発になる」という内容でした。また、親子の関わりの中で身体機能を高めることができるヒントもレクチャーしていただきましたので、その一部を以下にご紹介させていただきます。

今年度の子育て講座は以上となりますが、来年度以降も開催する予定ですので、ぜひ、参加していただければと思います。

先生が紹介された「詩」です。
親としてふり返る、そんな機会にしてみませんか。

【子は親の鏡】 ドロシー・ロー・ノルト

けなされて育つと、子どもは人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安げな気持ちでいると、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、
子どもは、みじめな気持ちになる子どもを馬鹿にすると、
引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば
子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

『親子DE運動あそび紹介』